

# ハイブリッド・クラウドの性能管理/キャパシティ分析と 自動学習による予兆保全を実現する



## System Answer® G2



2016/8/22

アイビーシー株式会社  
上村 裕美子  
y.uemura@ibc21.co.jp

# System Answer® G2

ネットワークシステム全体の性能状態を  
容易に可視化できるネットワーク性能監視ツール

## < 東京本社 >



## < 西日本事業所 >

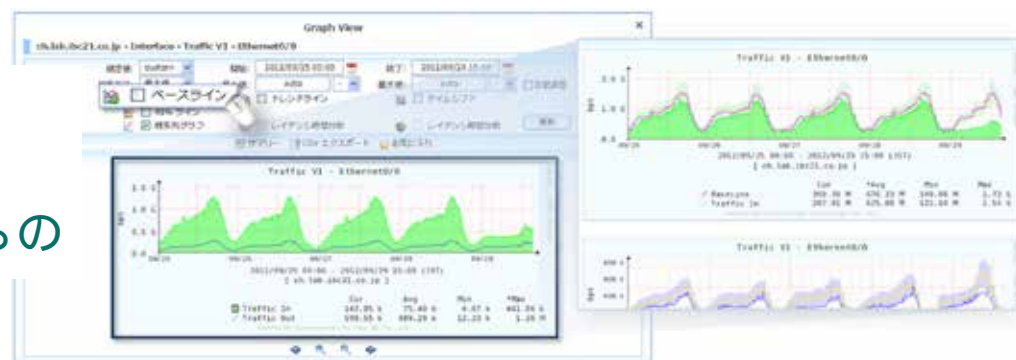


## MIBテンプレート

108機器メーカー / 3,390項目のMIBを内蔵 (2016年8月現在)

## ベースライン機能

性能情報を自動学習し、傾向予測からの乖離率に応じてアラート通知を実施

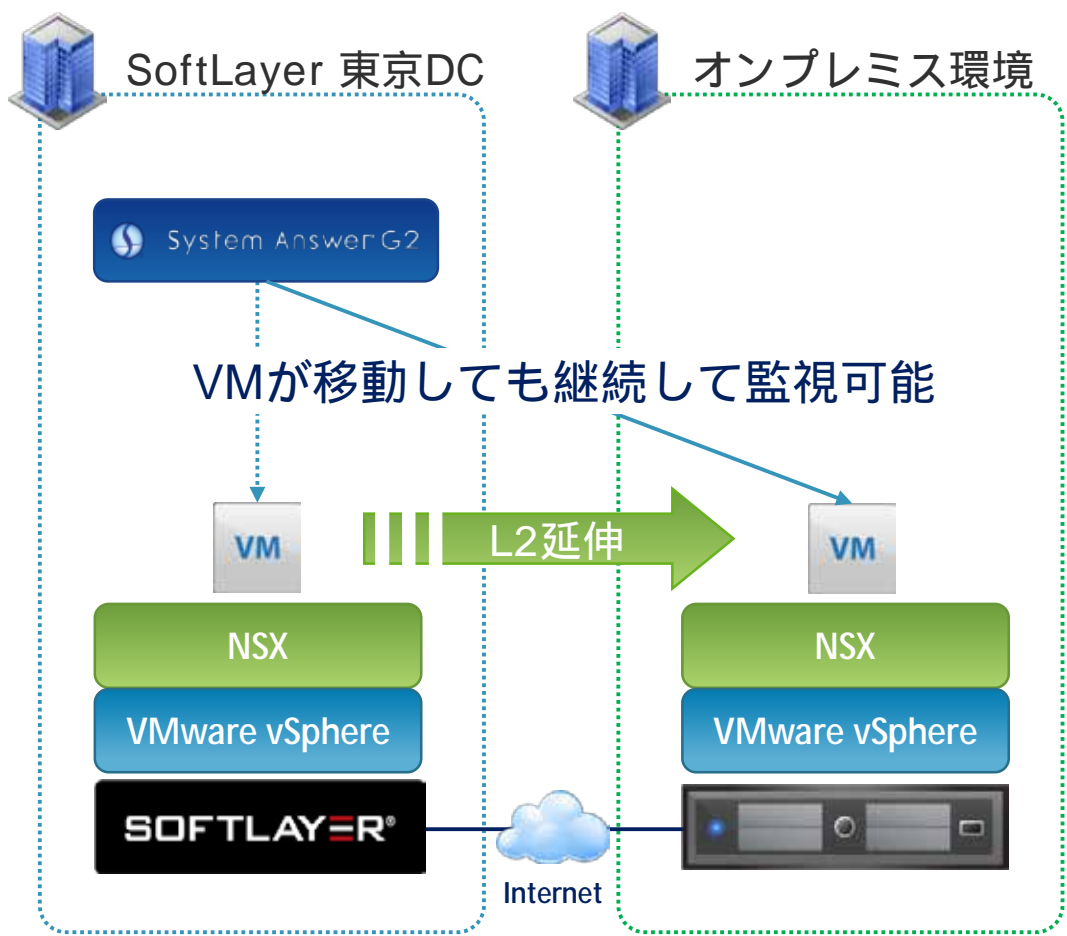


## レポート出力

月次・週次の定期レポートを簡単に出力  
サーバー移行前後の稼働状況比較や、有事の際の影響範囲把握にも活用



## ロケーションの変化に関わらず、継続して稼働状況を把握可能



### レイテンシー変化を把握

レスポンス応答時間で、ロケーションの変化を確認  
 ダウンタイムないか、SLAを維持しているかを把握

### リソース情報を継続して取得

別基盤に移動した場合であっても、  
 継続して監視・傾向把握が可能

ロケーションの変化に関わらず、継続して稼働状況を把握可能

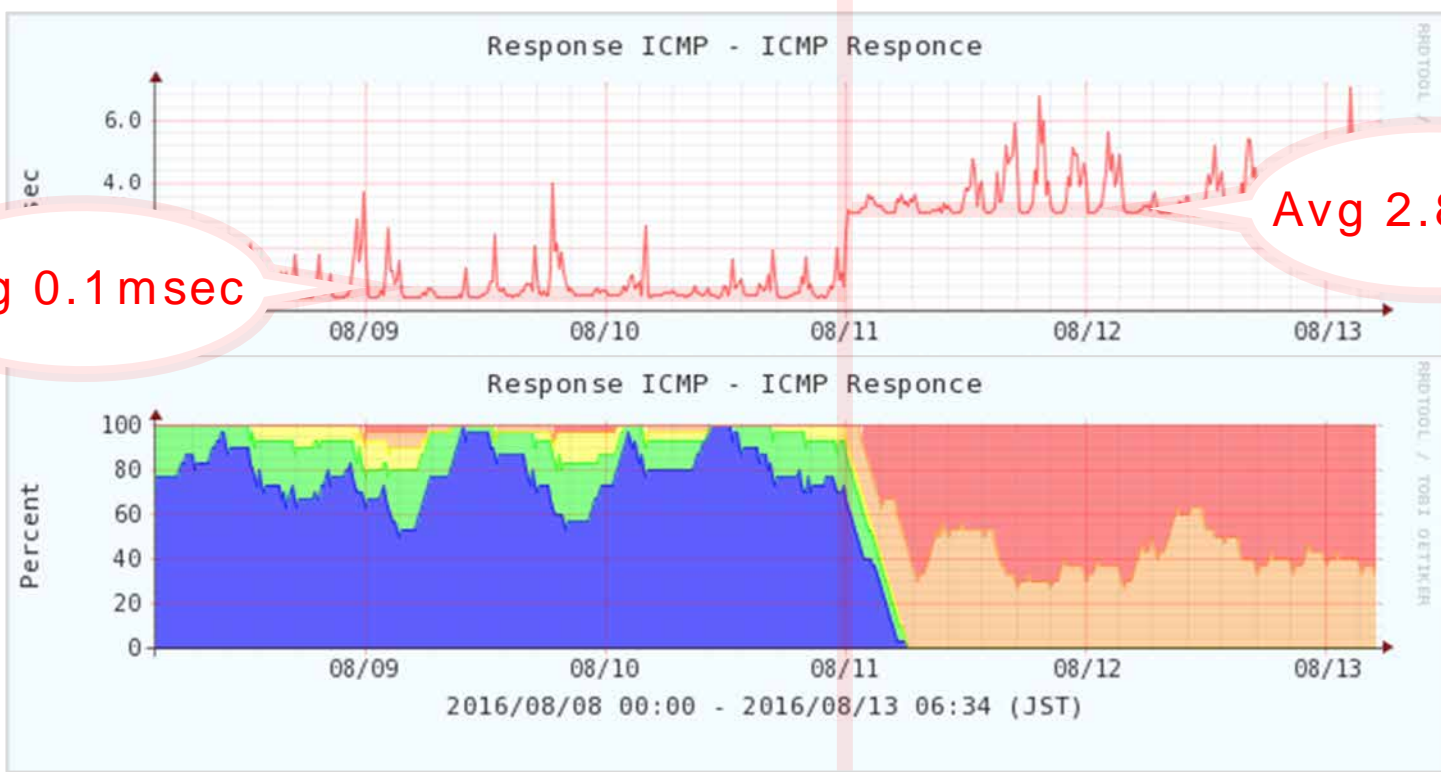
**移動前**

(SoftLayer 東京DC)



**移動後**

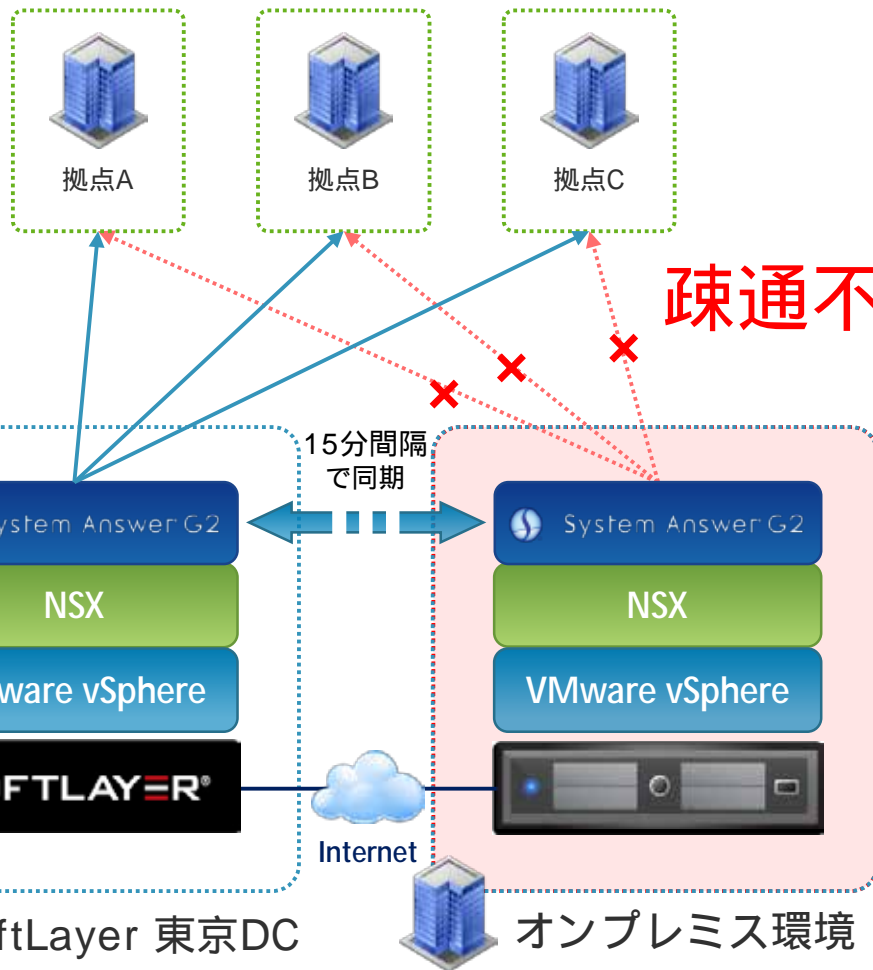
(オンプレミス環境)



Avg 0.1 msec

Avg 2.8 msec

## 災害等で監視サーバーを設置している拠点が不通になった場合でも、監視動作を継続可能



### 監視動作を継続

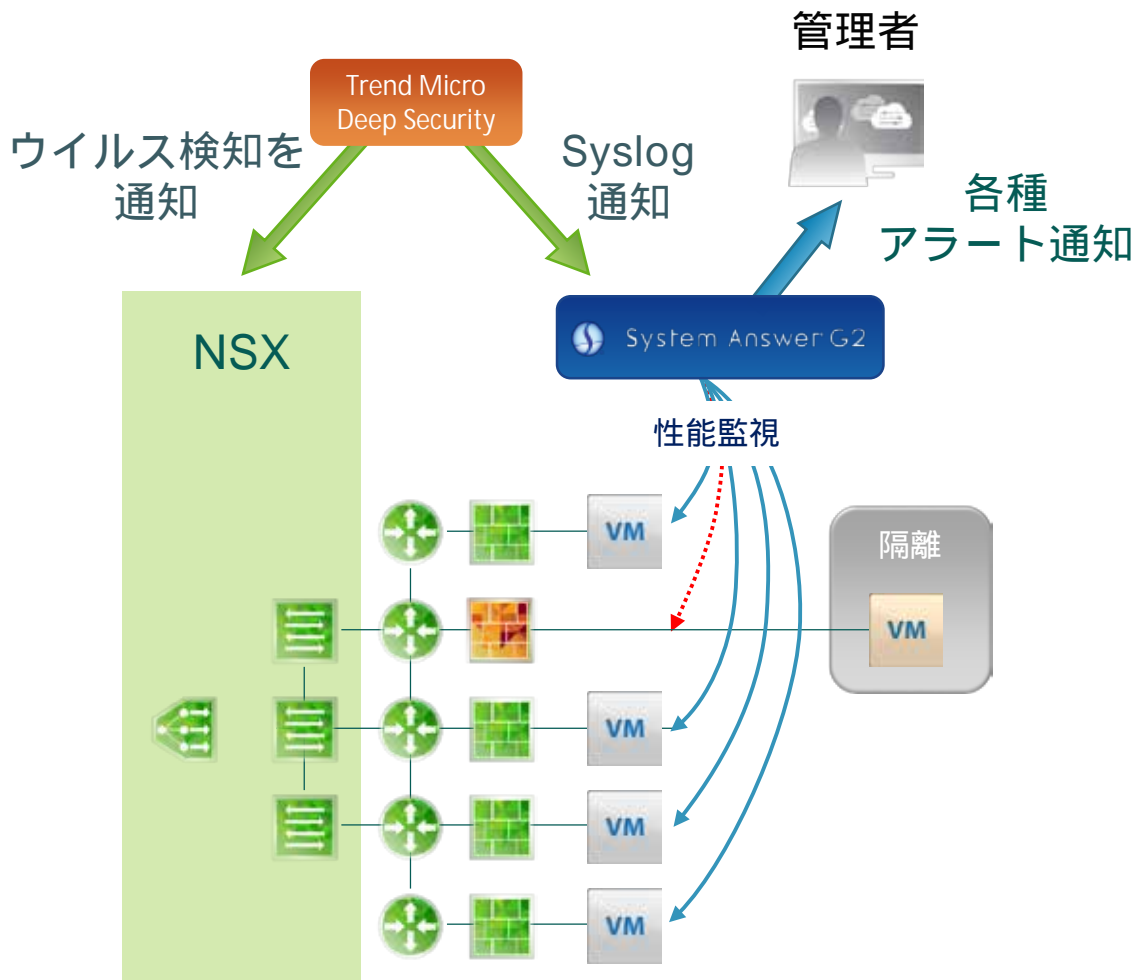
監視のダウンタイムを最大15分以内におさえることが可能  
 災害発生前後の比較や、影響範囲の把握を迅速に実施し、レポート出力可能

### ライセンス費用の削減

通常、監視グラフの欠損を防ぐ為に別ロケーションに、アクティブな2つの監視システムを構築する必要があるが、NSXを活用することによって1システムで対応可能となり、ライセンス費用を抑えることが可能



## セキュリティツールにより隔離された場合、アラート通知で迅速に現状把握可能

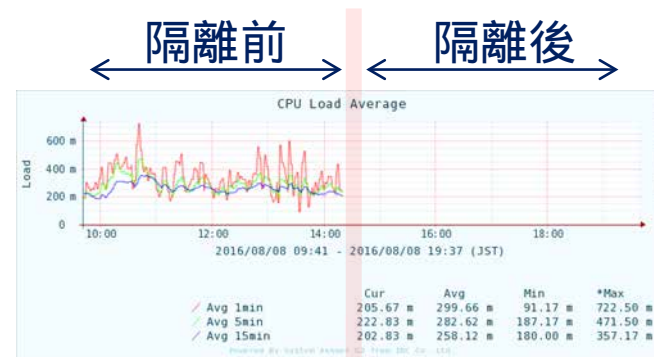


### 隔離されたことを迅速に把握

Deep Securityからの通知、System Answer G2で検知したアラートをもとに、メール、回転灯等で管理者に通知

### 隔離前の状況把握

VMの隔離前のリソース状況を詳細に把握可能



DEMO



System Answer G2

デモンストレーション

ぜひ使用感をお試しください

<http://ibc.sa.com/demo/login.php>

ユーザ名 : g2demo  
パスワード : password

## お問い合わせ窓口



アイビーシー株式会社  
上村 裕美子  
〒104-0033  
東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル2F  
tel : 03-5117-2780  
mail : y.uemura@ibc21.co.jp